

経済建設委員会 レポート

室地区の水路改修は 復興基金創意工夫分を活用して



水路改修地

Q 事業費が大きいが、財源は一般財源しかないのか。また、最初は水路の復旧は難しいとのことだったが。

A 室地区水路改修工事の財源については、今回は一般財源で計上した。県から交付された復興基金創意工夫分を活用したいと考えており、現在も財政課が県と協議を行っている。改修予定の水路の一部が個人のものであり、公費での復旧は難しいため、改修方法等を検討している。

計していた。その後、受益者が県に申請しているグループ補助金を活用し、個人設置部分を施工できることになり、町と受益者との協力して水路復旧する見通しとなった。

補正予算成立後、受益者が施工して来る箇所に向かって受入水路施工から始め、下流から順次水路整備を行う。

Q 矢護川地区の圃場整備事業は、平成33年度に着手できると考えていいのか、伸びるのか。

A この圃場整備事業は真木と矢護川の2地区を対象として、最短期間で平成33年度の事業着手に向け推進を図っている。

文教厚生委員会 レポート

事業の「見える化」と進む「整備」

A 使用目的ごとに照明器具を3パターンにパッケージ化する案がある。

例えばセットAは会議の説明会、セットBは講演会、セットCは幼稚園やダンス発表会など。



文化ホール

Q 文化ホールを借用する場合の付属設備の使用料がわかりにくい。利用パターンで組み合わせはできるか。

A 文化ホールを借用する場合の付属設備の使用料がわかりにくい。利用パターンで組み合わせはできるか。



学校の雨漏り時の状況

Q 学校施設の整備計画は、今回、特に緊急性が高い箇所の修繕を12月予算に計上している。雨漏りについては、平成31年度に残りの校舎部分を中心に修繕予定。来年度以降、学校施設の個別整備計画を策定する予定。点検等は、屋根部分は毎年、専門の防水業者に点検清掃を委託できないか。また、屋根以外の建築物についても点検を検討している。

Q 学校施設の整備計画は、今回、特に緊急性が高い箇所の修繕を12月予算に計上している。雨漏りについては、平成31年度に残りの校舎部分を中心に修繕予定。来年度以降、学校施設の個別整備計画を策定する予定。点検等は、屋根部分は毎年、専門の防水業者に点検清掃を委託できないか。また、屋根以外の建築物についても点検を検討している。

学校施設の整備計画を進めよう！

総務委員会 レポート

持続可能な公共交通を目指し、 公共交通ネットワークの利便性向上を

Q 公用車を運転するにあたって、アルコールの検査は。

A 震災前は、各課にアルコールチェッカーがあり使用していたが、現在、アルコール検査は実施していない。



先進地・長洲町のきんぎょタクシー

Q 地域公共交通網の見直しは。

A 今年度は、産交バス「内牧環状線」を廃止し、それとあわせた「乗合タクシー」の対象地域拡大により利便性向上を進めていく。

Q 免許証の自主返納を促進する施策は。

A 現在検討段階。この制度は、高齢者の交通事故防止が主な目的であるため、交通安全担当と一緒に検討していく。



アルコールチェッカー

今回の事例を踏まえ、アルコール検知器の導入を検討する。

Q 今回の酒気帯び運転を踏まえた対応は。

A 予算化も含め、できるだけ早急な対策を検討する。